

野中ともよ・日興リサーチセンター理事長

張富士夫・トヨタ自動車社長

「年金はずっと国や企業任せだったが、行き詰まったから私たちに返すといってきた。確定拠出年金の導入は、自分の将来を自分の責任で決められる幸せな時代が来たということ。一人一人の未来図に合わせて、個性ある資産づくりができることはとても面白い」



自己責任 幸せな時代

「それにはきちんとした投資の知識が必要。日本人はリスクを取らない性格だとは思わない。今まで考えたことがなかっただけ。海外旅行で学生やOLが為替動向を気にするようになり、生活に密着すれば自然と意識は高まる。やさしいことは投資の知識を伝え、個人の資産形成を手助けするのが自分の任務だと思う」

(11日、インタビューで)

「私が若いころ、『カイゼン』と言えば製造現場だけだったが、現在は仕入れと技術が一体となって原価低減を推進している。設計なども含めた改善が必要だ。私自身が期待した以上に順調に進んでいる。今年の決算では売上高、利益とも過去最高を更新した」



原価低減 重要と実感

「世界を回って見て、たくさんの強敵がいる自動車市場の競争を勝ち抜くためには原価低減が重要だと改めて実感した。前期は部品メーカー、自動車ディーラーも収益力が向上したが、今後もグループの総合力を発揮し、世界のリーディングカンパニーを目指す」

(16日、決算発表で)